

資料番号	5
------	---

令和8年5月19日
課名 農林水産局農業技術課
担当者 課長 月岡
内線 3556

## 県立農業技術大学校の学生確保及び就農状況について

### 1 要旨・目的

県立農業技術大学校（以下「大学校」という。）における令和8年度の学生の確保状況と令和7年度卒業生の就農状況を取りまとめたので報告する。

### 2 現状・背景

農業関連高校との連携等による学生確保に向けた募集活動を行うとともに、在学生については、農業法人へのインターンシップや模擬経営実習等を実施し、次世代を担う農業者の育成に取り組んでいる。

### 3 概要

#### (1) 入学生の推移（令和6年度～令和8年度実績） （単位：人）

学生内訳	年度別入学生数の推移			（参考） 令和8年度在校生内訳		
	R6	R7	R8			
一学年定員 (a)	40			1年生	2年生	合計
受験者数	32	31	36			
入学生数 (b)	29	20	28	29※	17	46
農業関連高校出身	13	8	11	12	6	18
農業関連高校以外高校出身	13	7	16	16	7	23
一般社会人等	3	5	1	1	4	5
（うち、県外出身）	(1)	(0)	(1)			
入学定員充足率 (%) (b/a)	72.5	50.0	70.0	※R8在校1年生は29人（休学者の復学1人含む）		
非農家率 (%)	55.2	85.0	78.6			

#### (2) 卒業生の進路（令和5年度～令和7年度実績） （単位：人）

卒業年度	R5	R6	R7
卒業生数 (a)	15	23	29
就農小計 (b)	12	12	18
自営（就農に向けた研修も含む）	1	1	1
農業法人等	11	11	17
農業関連就職（JA、農機具会社等）	2	5	4
進学	1	2	2
一般企業就職	0	4	5
就農率 (%) (b/a)	80.0	52.2	62.1

## 4 今後の対応

### (1) 入学生の確保

令和8年度の入学生は、毎年実施してきた高校訪問に加え、例年よりも早期からオープンキャンパスの募集を開始したことにより、大学校の認知度が高まったことで、受験者数は前年に比べて5名増加し36名となり、合格者数30名、入学生数28名となった（入学定員充足率70.0%）。

入試出願率が高い1回目のオープンキャンパス（6月）の参加者を増やすため、オープンキャンパス開催の周知を早期から開始しており、今後もより多くの入学生の確保に向け、引き続き、ホームページやSNSを積極的に活用して大学校の魅力を発信する。

### (2) 卒業生の就農率向上

令和7年度卒業生の就農率は62.1%で、前年に比べ約10%上昇した。特に農業法人等への就農が増加した。この要因として、県内の農業法人等に対し、雇用就農ガイダンスへの参加呼びかけを早めたことで、多くの農業法人が参加したこと、また、その中から実習先として選択した学生が多かったことがあげられる。

さらなる就農率向上に向け、引き続き、早期から農業法人等に対し、雇用就農ガイダンスへの参加を促し、参加法人を増加させるとともに、農業法人等のニーズと学生の適性とをマッチングし雇用就農等を促進する。